

全校朝礼

- ・ 皆さんも、既に新聞やニュースで知っていることと思いますが、中東トルコで 2 月 6 日（月）のマグネチュード 7.8 の大地震が発生しました。
- ・ この地震による死者数は 4 万 5 千人を超えています。東日本大震災の死者と行方不明者数は、約 1 万 8 千 5 百人ですので、どれほど大きな被害であるかはよく分かるはずです。
- ・ 世界で、自然災害によって 1 万人以上の犠牲者が出たのは、12 年前の『東日本大震災』以来のことであるようです。
- ・ 28 年前の阪神淡路大震災では、『建物の倒壊と火災』での被害が多くあり、12 年前の東日本大震災では、『津波』での被害が甚大でありました。
- ・ 今回のトルコ南部での地震では、ニュース等の映像をみていると建物の倒壊（パンケーキクラッシュ）による被害がたいへん多いようです。
- ・ 地震については、台風や洪水などのように事前の予測が難しく、突然に襲ってくるという怖さがあります。
- ・ 昨年度は、この 3 学期の 2 月 26 日（土）に『土曜授業』を実施し、『防災教室』を各学年で実施しました。2・3 年生の皆さんは、覚えていますか？
- ・ 100 均で購入できる『グッズ紹介』や凝固剤を使った『トイレ体験』などを、北区役所の防災担当者の方々に教えていただきました。
- ・ 今学期は、『土曜授業』の予定はないので、地震について考える（学ぶ）機会を新年度の初め（4 月）に行う予定にしています。
- ・ 昔から「天災は忘れた頃にやってくる」と言われています。このような大きな地震が発生して大きな被害が発生したことは残念ではありますが、
- ・ もし、皆さんが住んでいるこの地域で同じような大地震が発生した時にどのように行動するのかや、日頃からの備えについて考える機会にしてほしいと思います。